

年 報

令和 2 年度

【第 42 号】

日 立 市 郷 土 博 物 館

## はじめに

令和2年度の展示は、美術分野2回、ギャラリー展1回、そして全分野の資料を展示する収蔵資料展「スポット！—博物館を再発見—」を行いました。特に「スポット！」では、選りすぐりの資料をスポットライトのみで照らし出すという普段の博物館とは違う雰囲気の展示を行い、それぞれの資料の見どころを解説しました。

文化財に関しては、日上市文化財保存活用地域計画、長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画、日立風流物保存活用計画の三つの計画づくりを行いました。

なお当館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、たびたび休館しましたが、令和3年2月8日以降は通常開館しております。

今後も市民のニーズに合ったジャンルの展覧会及び講座などの教育普及事業を開催していくとともに、幅広い資料の公開と文化財の保護・活用を図ってまいります。

日上市郷土博物館

## 目次

はじめに.....	1
I 活動状況.....	3
II 事業.....	7
1 調査活動.....	7
2 収集活動.....	7
3 整理保存活動.....	8
4 展示活動.....	8
5 教育普及活動.....	12
6 文化財保護行政.....	15
7 博物館講座.....	17
8 学校教育支援活動.....	18
9 館外活動等.....	19
III 管理運営.....	20
1 職員.....	20
2 予算.....	20
3 利用状況.....	21
IV 博物館協議会.....	22
V 施設配置図.....	24
VI 博物館の刊行物一覧.....	25

## I 活動状況

### 令和2年

#### 4月

- 4月 4日 収蔵資料展「スポット！—博物館を再発見—」 [7月5日まで]
- 4月15日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館 [5月17日まで]
- 4月18日 古文書学習会（中級） 宮田交流センター：6人

#### 5月

- 5月26日 ギャラリー展「戦中戦後の新収蔵資料」 [7月26日まで]
- 5月26日、27日、28日 行政文書収集 総務部総務課（書庫）：3人

#### 6月

- 6月16日 行政文書収集 教育委員会総務課（書庫）：3人
- 6月20日 茨城キリスト教大学 博物館実習事前指導 集会室：28人  
古文書学習会（中級） 宮田交流センター：6人

#### 7月

- 7月 6日 全館くんじょう [7月11日まで]
- 7月16日 古文書学習会（初級） 教育プラザ：22人
- 7月18日 古文書学習会（中級） 集会室：6人  
収蔵美術品展「現代作品を中心に」 [9月27日まで]
- 7月30日 ひたち歴史・文化ゼミ 集会室：5人
- 7月31日 日立市文化財保存活用地域計画協議会並びに長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画策定委員会合同幹事会 集会室：3人

#### 8月

- 8月 1日 仲町小学校3年生調べ学習 集会室：8人  
日立ふるさと文化少年団8月活動「入団式・土器づくり」 助川中学校：50人
- 8月12日 火おこし体験 当館ピロティ：23人
- 8月13日 火おこし体験 当館ピロティ：17人
- 8月14日 火おこし体験 当館ピロティ：27人
- 8月17日 博物館実習：7人 [8月21日まで]
- 8月20日 古文書学習会（初級） 教育プラザ：21人
- 8月22日 古文書学習会（中級） 集会室：6人  
ジオネット日立幹事会 集会室：6人
- 8月24日 郷土ひたちの文化を学ぶ 教育プラザ：25人

- 8月26日 第4回日立市文化財保存活用地域計画協議会並びに第2回長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画策  
定委員会合同会議 消防本部3階講堂：13人
- 8月27日 ひたち歴史・文化ゼミ 集会室：5人
- 8月28日 ふるさと教室（地学） 教育プラザ：43人

## 9月

- 9月 4日 日立郷土芸能保存会風流物部会第1回会議 集会室：6人
- 9月 9日 団体見学 大久保小学校3年生：94人
- 9月11日 ふるさと教室（美術） 集会室：7人
- 9月16日 ひたち歴史・文化ゼミ 集会室：6人
- 9月17日 古文書学習会（初級） 教育プラザ：21人
- 9月19日 古文書学習会（中級） 集会室：5人
- 9月25日 ふるさと教室（地学） 教育プラザ：37人  
日立郷土芸能保存会ささら部会第1回会議 集会室：7人
- 9月27日 日立ふるさと文化少年団9月活動「縄文人のくらし体験」 助川中学校：43人
- 9月29日 団体見学 豊浦小学校3年生：92人
- 9月30日 郷土ひたちの文化を学ぶ 教育プラザ：37人  
団体見学 山部小学校6年生：9人

## 10月

- 10月 1日 日立市文化財保存活用地域計画協議会並びに長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画策定委員会合  
同幹事会 集会室：6人  
団体見学 油繩子小学校3年生：27人
- 10月 3日 ズーハク第6弾「クイズーハク 動物園と博物館を巡るクイズラリー」 [11月3日まで]
- 10月 6日 団体見学 河原子小学校3年生：35人
- 10月 8日 団体見学 諏訪小学校3年生：44人
- 10月14日 団体見学 坂本小学校3年生：68人
- 10月15日 古文書学習会（初級） 教育プラザ：20人
- 10月16日 ちゃれんじクラブ 集会室：28人
- 10月17日 古文書学習会（中級） 集会室：6人  
団体見学 明秀学園日立高等学校：5人
- 10月20日 団体見学 水木小学校3年生：74人
- 10月21日 ひたち歴史・文化ゼミ 集会室：6人
- 10月22日 ふるさと教室（地学） 教育プラザ：45人
- 10月24日 日立ふるさと文化少年団10月活動「土器野焼き・勾玉づくり」 宮田小学校：50人  
現地見学会「長者山ガイドツアー」 長者山遺跡：7人
- 10月29日 団体見学 田尻小学校3年生：81人

職場体験 日立第一高等学校附属中学校2年生 集会室：3人

10月30日 団体見学 大沼小学校3年生：93人

団体見学 久慈小学校3年生：35人

職場体験 日立第一高等学校附属中学校2年生 集会室：3人

## 11月

11月 5日 団体見学 滑川小学校4年生：62人

団体見学 金沢小学校4年生：45人

11月 8日 団体見学 土浦ウォーキングクラブ：26人

11月 9日 団体見学 豊浦小学校6年生：95人

11月11日 長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画策定委員会幹事会 茨城大学：2人

11月12日 団体見学 滑川小学校6年生：57人

11月13日 第3回長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画策定委員会 集会室：7人

11月18日 団体見学 会瀬小学校4年生：59人

ひたち歴史・文化ゼミ 集会室：7人

11月19日 古文書学習会（初級） 教育プラザ：20人

11月21日 古文書学習会（中級） 集会室：6人

社会科自由研究作品展 主催：日立市教育研究会社会科研究部 [11月29日まで]

11月24日 ふるさと教室（地学） 教育プラザ：44人

11月25日 郷土ひたちの文化を学ぶ 教育プラザ：43人

11月27日 団体見学 那珂市文化財愛護協会：14人

交流型アートプロジェクト『たよりをつむぐ』青木真莉子「ことのはたより」 主催：茨城県 [12月27日まで]

11月28日 現地見学会「長者山ガイドツアー」 長者山遺跡：9人

11月29日 日立ふるさと文化少年団11月活動「助川山ハイキング」 助川山市民の森：59人

## 12月

12月 3日 団体見学 坂本小学校6年生：69人

12月 4日 日立郷土芸能保存会ささら部会第2回会議 集会室：6人

12月 5日 日立郷土芸能保存会風流物部会第2回会議：6人

12月 8日 団体見学 水木小学校6年生：86人

12月13日 日立ふるさと文化少年団12月活動「凧づくり」 会瀬青少年の家：42人

12月15日 団体見学 中小路小学校6年生：22人

12月16日 ふるさと教室（考古） 教育プラザ：32人

12月17日 日立風流物保存活用計画策定委員会 集会室：9人

古文書学習会（初級） 教育プラザ：19人

12月18日 団体見学 田尻小学校6年生：92人

12月19日 古文書学習会（中級） 集会室：6人

現地見学会「長者山ガイドツアー」 長者山遺跡：3人

12月22日 ふるさと教室（地学） 教育プラザ：46人

12月23日 郷土ひとたちの文化を学ぶ 教育プラザ：39人

第4回長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画策定委員会 日立市役所：9人

12月25日 日立市文化財保護審議会 日立市役所：9人

第5回日立市文化財保存活用地域計画協議会 日立市役所：13人

## 令和3年

### 1月

1月 9日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館 [2月7日まで]

### 2月

2月20日 古文書学習会（中級） 集会室：6人

2月25日 日立市文化財保存活用地域計画幹事会 集会室：2人

### 3月

3月 5日 日立郷土芸能保存会風流物東町支部打合せ 集会室：4人

3月13日 古文書学習会（中級） 集会室：6人

3月16日 団体見学 日立製作所・茨城大学合同見学：7人

3月19日 日立郷土芸能保存会総会 集会室：12人

第6回日立市文化財保存活用地域計画協議会、第5回長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画策定委員会並びに第2回日立風流物保存活用計画策定委員会合同会議 日立市役所：20人

3月27日 日立ふるさと文化少年団3月活動「修了式」 日立市役所多目的ホール：49人

## II 事業

市民に「教養と憩いの場」「生涯学習の場」を提供するため、郷土にかかわる考古・歴史・民俗・産業・美術・自然の分野において、調査、研究、収集、保存、展示、教育普及などの諸事業を行った。

また、文化財を永く後世に伝えるため、日立市内に所在する文化財を保護し、啓発、活用を促すための諸事業を行った。

### 1 調査活動

博物館活動の基礎となる資料充実のため、各分野で日常的な調査、研究活動を行っている。

展示事業では、特別展の開催に関する事前調査等を進めた。

### 2 収集活動

本年度の収集資料の主なものは次のとおりである（借用・受託は含まず）。

#### (1) 受贈

寄贈者（敬称略）	受入日	内容	数量	分野
橋本光司（常陸太田市）	4月23日	明治十八年度改正南北大和田字全図ほか	5	歴史
鈴木良男（水木町）	6月3日	軍事郵便・軍隊手牒ほか	8	歴史
内山 穂（本宮町）	6月18日	「日立鉾山閉山後の本山」アルバム	1	写真
大平達雄（折笠町）	6月25日	ゲートル	1	歴史
茅根善美（田尻町）	7月2日	入営幟・防空頭巾ほか	9	歴史
鴨志田雅子（金沢町）	7月26日	軍用水筒・飯盒	2	歴史
遠藤定一（東滑川町）	8月17日	石器 石鏃	1	考古
鈴木邦彦（金沢町）	8月19日	ティクラーセット	1	歴史
根本静佳（桜川町）	8月19日	「弟を偲ぶアルバム」・根本好正宛書簡綴	2	歴史
宮内雅弘（みかの原町）	9月2日	トンビコート	1	歴史
大和田茂（鹿島町）	9月10日	SPレコード	33	歴史
森田賢守（土浦市）	9月24日	「日立親鋼會主催袋田矢祭山遊覧記念」	1	写真
滑川豊幸（相模原市）	10月21日	濱之宮座上ニ付願上置御中分書之事ほか	5	歴史
佐藤政則（城南町）	10月28日	高射機関砲の弾	2	歴史
澁原清江（諏訪町）	11月25日	本膳十人揃	1	民俗
榎本すみ子（白銀町）	12月9日	常州金砂御田楽祭事式之図ほか	25	歴史
佐藤祥一（みかの原町）	12月2日	カンテラ・鉾石（日立鉾山）	3	歴史
山口紀子（西成沢町）	12月8日	糸車（ワク）・綿繰り機（ロクロ）ほか	10	民俗
佐藤榮子（宮田町）	12月10日	地租改正日誌	1	歴史
大都和彦（折笠町）	12月15日	縄文土器ほか（父 大都照氏の収集品）	50箱	考古
佐藤榮子（宮田町）	1月21日	佐藤茂元（栄子）家資料	1	歴史
綿引逸雄（中深荻町）	1月28日	日立南部地形図・常陸太田地形図	2	歴史
征矢憲一（高萩市）	2月4日	マッチ箱	13	歴史

## (2) 移管

移管元	受入日	内容	数量	分野
日立シビックセンター	5月21日	扇風機、洗濯機、冷蔵庫ほか	10	歴史
かしま児童館	6月12日	黒電話	1	歴史
日立市役所社会福祉課	7月22日	戦没者アルバム「おもかけ」	22	歴史
日立市役所会計課	10月19日	鈴木保徳《風景》(油彩画)	1	美術

## 3 整理保存活動

### (1) 行政文書の整理保存

当館は日立市の公文書館としての役割も担っており、歴史的資料として価値を持つ行政文書を収集整理した。

### (2) その他の整理保存活動

収蔵資料のデータベースの入力作業を行った。

### (3) 歴史資料整理ボランティア

平成27年度から、未整理の歴史資料の活用を図るため、市民ボランティアと協働して資料整理を行っていたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送った。

## 4 展示活動

### (1) 常設展示

豊かな自然の中で展開されてきた日立の歴史、文化、産業、暮らしと祭りに関する資料を展示している。

#### ア 日立の歴史

人類が誕生する以前の地質時代の日立のようす及び、日立のあけぼのを告げる旧石器時代から近代に至る日立地方の歴史や文化に関する資料を展示している。

#### イ 日立の民俗と産業

明治時代後半以降の近代産業（日立鉱山・日立製作所の創業と発展）、在来産業の動向（馬産・漁業など）、大正・昭和時代の町と暮らしのようす、日立風流物を中心としたまつり及び、戦争と戦災に関する資料を展示している。

#### ウ 美術

郷土ゆかりの美術、大正・昭和時代の洋画、近代の日本画、現代美術、彫刻などを展示している。

### (2) 展覧会

収蔵品展3回、ギャラリー展1回を開催した。

また、県北芸術村推進事業交流型アートプロジェクトへ会場を提供した。

## 【収蔵品展】

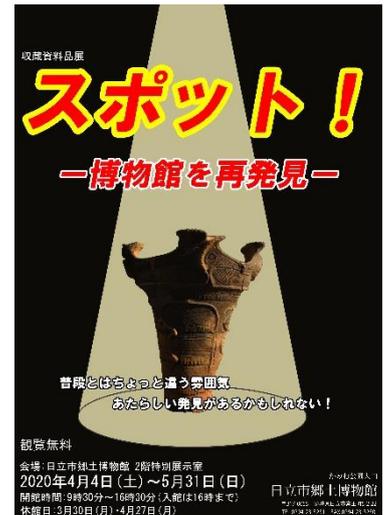
### ■収蔵資料展「スポット！—博物館を再発見—」

ア 会 期 令和2年4月4日（土）～7月5日（日）  
 ※当初は令和2年3月20日（金）～5月10日（日）を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会期を変更して実施した。

イ 主 催 日立市郷土博物館  
 ウ 会 場 2階特別展示室  
 エ 観 覧 料 無料  
 オ 開催内容 スポットライトのみで資料を照らすという普段とは違う雰囲気での展示を行い、それぞれの資料の見どころを解説した。

カ 観覧者数 605人 \*一日平均10人

キ 展示資料 十王堂遺跡出土縄文土器、浅間山大焼山津波并洪水一卷、『日立村誌』、斉藤勇太郎《工場に見える景》、関右馬允収蔵遺物石器箱 ほか



### ■収蔵美術品展「現代作品を中心に」

ア 会 期 令和2年7月18日（土）～9月27日（日）  
 イ 主 催 日立市郷土博物館  
 ウ 会 場 2階特別展示室、1階常設展示室  
 エ 観 覧 料 無料  
 オ 開催内容 当館が収蔵する美術資料の中から、現代の絵画作品を中心に展示し、美術資料の公開および美術鑑賞の機会を設けた。

カ 観覧者数 994人 \*一日平均14人

キ 展示資料 25点



No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	展示
1	上田 薫	ゼリーにナイフ (c)	1989年	油彩・キャンバス	162.4×130.7	2F
2	松本安良	IF YOU	1984年	油彩・キャンバス	130×194	2F
3	高橋睦治	ピラミッドへの線 1991	1991年	シルクスクリーン	182×230	2F
4	石井武夫	小さな庭	1974年	油彩・キャンバス	227×182	2F
5	大崎有一	発掘された若者	1977年	油彩・キャンバス	130.3×162.2	2F
6	鬘 嘸	ジャイアンツ	1957年	リトグラフ	55.4×40.4	2F
7	鬘 嘸	三つの形	1957年	リトグラフ	45.4×30.3	2F
8	鬘 嘸	雲と太陽	1956年	リトグラフ	26.3×38.3	2F
9	鬘 嘸	Rainbow Mandala #8	1994年	アクリル・キャンバス	181.8×227.3	2F
10	横須賀幸男	崩壊するテラリウム	1988年	アクリル・キャンバス・木ほか	65×82	2F

11	間島秀徳	Water Works No.6	1999年	墨・アクリル・顔料・樹脂膠・麻紙	115×38	2F
12	西成田育男	Wordless or Constant Rain	2006年	顔料・キャンバス・バリ紙	180×180×10	2F
13	山中眞理	FACE II	1990年	油彩・キャンバス	150×150	2F
14	佃彰一郎	おのぞみの未来	2001年	油彩・キャンバス	160×189	1F
15	増田聡子	Lochov IV	1992年	アクリル・油彩・麻布・パネル	170×370×5	2F
16	増田聡子	Eifel-p01	1996年	ドライポイント・アクアチント・エッチング	35×47	2F
17	増田聡子	Eifel-p02	1996年	ドライポイント・アクアチント・エッチング	47×35	2F
18	十河雅典	安息の日	1995年	アクリル・キャンバス	182×230	2F
19	十河雅典	脱出の日	1995年	アクリル・キャンバス	182×230	2F
20	津軽石信一	ル・ストーン・ゼウボ・ダタ 00-3	2000年	油彩・キャンバス	162×162	2F
21	辻 永	湖上早春	1950年代	油彩・キャンバス	52×72	1F
22	小堀 進	水郷	1968年	水彩・紙	54×74	1F
23	栗原 信	緑陰の聖母像	1953年	油彩・キャンバス	73×61	1F
24	服部正一郎	水郷	1950年代	油彩・キャンバス	52×72	1F
25	堅山南風	花壺	1975年	紙本着色・額装	63×73	1F

## ■収蔵美術品展「日立ゆかりの近代日本画」

- ア 会 期 令和3年2月8日（月）～5月5日（水・祝）  
イ 主 催 日立市郷土博物館  
ウ 会 場 2階特別展示室  
エ 観 覧 料 無料  
オ 開催内容 五島耕畝、関啓畝、永田春水、櫻村白圭など、日立市出身および日立市にゆかりのある近代の日本画家の作品群を紹介した。  
カ 観覧者数 822人 \*一日平均10人  
キ 展示資料 20点



No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
1	永田春水	百舌鳥の子	1935年（昭和10）	紙本淡彩・一幅	56.7×72.2
2	永田春水	雪晴れ	1930年（昭和5）	絹本着色・一幅	247×175.2
3	永田春水	籬（まがき）の秋	1936年（昭和11）	紙本着色・六曲一双	各171.7×362.4
4	五島耕畝	長閑	1926年（大正15）	絹本着色・一幅	202×114
5	五島耕畝	芦鴨図	大正前期頃	絹本着色・一幅	127.2×41.8
6	関 啓畝	山水図	昭和初期	絹本着色・一幅	99.8×35.1
7	荒木寛畝	四季花鳥図	1908年（明治41）	紙本着色・六曲一双	各182×359
8	荒木十畝	玉堂富貴之図	1922年（大正11）	絹本着色・一幅	180×101

9	広瀬東畝	瑞鳥	1925年(大正14)	絹本着色・一幅	146×42
10	広瀬東畝	老松遊禽図	大正時代	絹本着色・二曲一双	各175×179
11	西澤笛畝	木蓊小禽図	大正末～昭和初期頃	絹本着色・一幅	126×42
12	飛田周山	勅題新年言志	1923年(大正12)	絹本着色・一幅	99.8×35.1
13	飛田周山	関山行旅図	1905年(明治38)	紙本着色・一幅	168×363
14	樫村白圭	春暁	1950年代	絹本着色・一幅	126.5×41.3
15	樫村白圭	鶴	1965年(昭和40)頃	紙本着色・二曲一隻	161.8×214
16	樫村白圭	芭蕉	1970年(昭和50)頃	紙本着色・一面	82.8×57.3
17	堅山南風	花壺	1975年(昭和50)	紙本着色・一面	63×73
18	村田 猛	神峰公園	1967年(昭和42)	紙本着色・一面	215.5×161.8
19	飯田雅泉	竜神峡	1970年代	紙本着色・一面	79.8×99.6
20	飯田雅泉	木瓜(ぼけ)	1970年代	紙本着色・一面	142.8×68

## 【ギャラリー展示】

### ■ギャラリー展「戦中戦後の新収蔵資料」

- ア 会 期 令和2年5月26日(火)～7月26日(日)
- イ 主 催 日立市郷土博物館
- ウ 会 場 2階ギャラリー
- エ 観 覧 料 無料
- オ 開催内容 昭和20年、日立に空襲があった6月から7月に合わせ、戦後75年が経過し風化しつつある戦争を歴史写真と近年収集した資料で振り返った。戦時下の市民生活と空襲の悲惨さを歴史から学び、平和の尊さや未来を考える機会を提供した。
- カ 観覧者数 829人 \*一日平均15人
- キ 展示資料 戦時下の市民生活と戦災の写真パネル 30枚  
戦中戦後期の実物資料 24点



## 【その他の展示】

### ■県北芸術村推進事業 交流型アートプロジェクト『たよりをつむぐ』

#### 青木真莉子「ことのはたより」

- ア 会 期 令和2年11月27日(金)～12月27日(日)
- イ 主 催 茨城県
- ウ 会 場 2階特別展示室
- エ 観 覧 料 無料
- オ 開催内容 アートを活用したまちづくりを推進するため、若手アーティストの活動支援や、短期滞在型アートプロジェクト等に取り組む茨城県の主催事業に協力及び会場提供した。



日立市で滞在制作した美術家の青木真莉子が、大煙突をモチーフにした展覧会「ことのはたより」を当館特別展示室で開催した。

- カ 観覧者数 552人 \*一日平均 19人
- キ 展示資料 「ことのはたより」(漫画冊子および原画 23点)、煙突が描かれた風景画、大煙突の破片、映像作品ほか

## 5 教育普及活動

行事開催、研究成果の紹介や自主学習グループ及びふるさと文化少年団活動の育成・支援等の教育普及活動を行った。

### (1) 古文書学習会初級講座

毎月第3木曜日に実施。館職員が参加者の指導にあたり、日立の歴史に関する古文書を読んだ。  
(年間参加者数：143人)

### (2) 郷土博物館・かみね動物園協同企画「ズーハク」

第6弾「クイズーハク 動物園と博物館を巡るクイズラリー」

ア 会 期 令和2年10月3日(土)～11月3日(火・祝)

イ 会 場 郷土博物館、かみね動物園

ウ 参加料 無料(動物園入園料 別途)

エ 開催内容 両施設に6問ずつ合計12問のクイズを設置して、クイズラリーを行った。動物園には博物館職員が考えたクイズ、博物館には動物園職員が考えたクイズを設置した。参加者へは、クイズにちなんだオリジナル缶バッジ(12種類)を参加賞として進呈した。

オ 参加者数 2,039人 \*一日平均64人

カ 関連行事 火おこし体験

(ア) 日 時 10月3日(土)、10日(土)、17日(土)、24日(土)、31日(土)、11月3日(火・祝)

全日とも午前10時～11時30分、午後1時30分～3時の2回実施

※10日は台風のため中止、24日は担当者が長者山ガイドツアー対応のため午後のみ実施

(イ) 場 所 郷土博物館ピロティ

(ウ) 参加者数 合計352人



### (3) 八つ風つくり講習会

毎年開催している本講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

### (4) 第33回日立市民風あげ大会

毎年開催している本大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

(5) 『柴田方庵書簡集』発行

ア 体裁 A5判 43 ページ

イ 内容

会瀬村出身の江戸時代後期の蘭方医柴田方庵が文政7年から安政2年の間に書いた書簡のうち、郷里に宛てたものを中心とした24通を翻刻し、成立時期順に配列した文献である。自主学习グループである古文書学習会が編集を行なった。

(6) 広報紙『市民と博物館』発行

ア 体裁等 A4判4ページ・年間4回発行（各号3,000部）

イ 内容

(ア) 第135号（6月30日発行）

資料紹介「軍隊手帳」 萩原明子

聞きがたり「空中挺進部隊員だった日々(2)」 鈴木定男氏

郷土博物館と郷土に関する学習 大里恵治

鉾山電車の記憶 宗形憲樹氏

(イ) 第136号（9月30日発行）

資料紹介「前原遺跡出土 須恵器環状瓶破片」 猪狩俊哉

聞きがたり「空中挺進部隊員だった日々(3)」 鈴木定男氏

コロナ禍における日立市郷土博物館の教育普及活動 六渡優里

祖父の面影を探して 佐々木歩美氏

(ウ) 第137号（12月28日発行）

資料紹介「永田春水《雪晴れ》」 大森潤也

聞きがたり「日立市立中学生が見た戦災(1)」 山下久雄氏

忘れられた地名 佐藤早樹子

正門橋(1) 諏訪利幸氏

(エ) 第138号（3月31日発行）

資料紹介「タービン発電機の旅」 萩原明子

聞きがたり「日立市立中学生が見た戦災(2)」 山下久雄氏

正門橋(2) 諏訪利幸氏

柴田方庵関係史料の集大成を寿ぎて 永松実氏

(7) 自主学习グループ活動

当館は自主学习グループなどの活動拠点として利用されている。

名 称	開催回数（回）	参加者（延べ人数）
古文書学習会（中級）	10（※）	59
ひたち歴史・文化ゼミ	5	29

※内2回は宮田交流センターで開催

(8) 「日立ふるさと文化少年団」(第24期)の活動支援

子どもたちがふるさとの歴史や文化にであい、ふれあい、体験することにより、郷土への理解と愛着を深める活動を支援した。本少年団は平成9年に発足し、今年度は第24期生が当館を拠点として歴史文化面の活動を行った。



8月活動(土器づくり)

- ア 団員 29人(市内の小学校3年生から6年生)
- イ 指導者 44人(小中学校の社会科教員・市民ボランティア)
- ウ 活動日 原則毎月1回
- エ 期間 令和2年4月から令和3年3月まで(1年間)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年4月から7月までの活動を休止し、8月から再開した。

オ 内 容

期 日	内 容	場 所	参加者(人)
8月1日	入団式・土器づくり	助川中学校	50
9月27日	縄文人のくらし体験	助川中学校	43
10月24日	土器野焼き・勾玉づくり	宮田小学校	50
11月29日	助川山ハイキング	助川山市民の森	59
12月13日	凧づくり	会瀬青少年の家	42
1月24日	餅つき・まゆ玉づくり	—	中止
2月28日	風流物人形操作体験・折り紙体験	—	中止
3月27日	修了式	日立市役所 多目的ホール	49

※令和3年1月24日および2月28日の活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(9) 学校教育への対応

社会科において、主に小学校3年生の「古い道具と昔のくらし」、6年生の「日立の戦災」のテーマでそれぞれ団体見学の需要がある。これに対し展示資料の解説、資料に直接触れる体験(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため使い切り手袋を使用)、映像によって対応した。

また、中学校・高校の授業の一環、小学校他学年の校外学習等での団体利用もあった。

- ア 入館者数 1,286人
- イ 使用資料 石臼・たらい・洗濯板・桶・ひしゃく・臼・杵・柱時計・ランプ等の民俗資料、戦災写真・焼夷弾・艦砲射撃の破片などの歴史資料、土器などの考古資料。

(10) 資料貸出し・閲覧等の状況

分 野	考 古	歴 史	民 俗	美 術	そ の 他	歴史資料閲覧・相談(件)
貸出件数	1	9	0	2	0	176

(11) ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）を活用した博物館の情報提供

博物館の魅力を発信・伝播し、市民等の知的探究心に応えること及び外出困難時・夜間・遠方からでもインターネット上で手軽に閲覧できるようにすることでサービスの向上を図るとともに、来館意欲を喚起すること並びに博物館の最新情報を即時に伝達すること等を目的として、令和 2 年 5 月 1 日から SNS の運用を開始した。

現在利用している SNS は、フェイスブック及びツイッターである。

ア 投稿記事 フェイスブック 119 件、ツイッター 188 件（R3. 3. 31 現在）

## 6 文化財保護行政

(1) 埋蔵文化財包蔵地照会確認及び発掘調査

ア 照会確認 652 件（R2. 4. 1－R3. 3. 31）

イ 発掘調査 山尾城跡での埋蔵文化財発掘調査の実施及び指導・監督

(2) 環境整備

ア 甕の原古墳群(3・4号墳)環境整備

イ 佛ヶ浜(度志観音を含む)環境整備

ウ いぶき山イブキ樹叢維持管理

(3) 長者山遺跡活用事業

平成 30 年 10 月に国指定史跡に指定された長者山遺跡について、その史跡の内容や史跡指定に関することを広く普及するため、現地見学会「長者山ガイドツアー」を実施した。また、史跡内の危険木の伐採及び十王駅前に史跡の案内板を設置した。

ア 現地見学会「長者山ガイドツアー」

月日	参加人数	対応職員	備考
5 月	—	—	感染症拡大防止の観点から中止
6 月	—	—	感染症拡大防止の観点から中止
7 月	—	—	感染症拡大防止の観点から中止
8 月	—	—	感染症拡大防止の観点から中止
9 月	—	—	感染症拡大防止の観点から中止
10 月 24 日	7 人	大平・綿引・館長	定員を 15 名にして再開
11 月 28 日	9 人	大平・綿引・館長	JWAY による取材
12 月 19 日	3 人	猪狩	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、10・11・12 月に各 1 回（計 3 回）の実施に留まった。

(4) 日立市文化財保護審議会

[委員名簿] (敬称略)

役職名	氏 名
会 長	阿久津 久
副会長	田中 裕
委 員	大窪 範光
委 員	國府田克彦
委 員	佐川 武男
委 員	鈴木 盈

ア 開催日 令和2年12月25日(金)

イ 会 場 日立市役所本庁6階研修室

ウ 内 容

- ・会長、副会長選出

**【協議】**

- ・国指定史跡「長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡」における現状変更(危険木伐採)について
- ・市指定天然記念物第10号「愛宕神社境内「椎」」における現状変更(剪定)について

**【報告】**

- ・日立市文化財保存活用地域計画等の策定について
- ・県指定史跡第23号「泉が森」における現状変更について
- ・県指定史跡第24号「旧久原本部」における現状変更(建屋の解体修復)について
- ・県指定彫刻第82号「木造大日如来坐像」における現状変更(解体修理)について
- ・市指定建造物第1号「泉川道標」における現状変更(移設)について
- ・大甕神社境内地における楼門の建設計画について

(5) 日立郷土芸能保存会

ア 第58回日立さくらまつりにおける公開【中止】

(ア) 期 日 令和2年4月4日(土)、5日(日)

(イ) 場 所 平和通りと市民会館通りの交差点

(ウ) 内 容 日立風流物(本町支部)、日立のささら(宮田佐々羅保存会)の公開

※毎年開催している「日立さくらまつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった。

イ 全国山・鉾・屋台保存連合会総会への出席【中止】

(ア) 期日 令和2年4月13日(月)、14日(火)

(イ) 会場 滋賀県長浜市

(ウ) 内容 連絡会議、交流会、技術者研修会、長浜曳山祭視察

※毎年開催している「全国山・鉾・屋台保存連合会総会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となり、書面総会にて決議および情報共有が図られた。

(6) 日立市文化財愛護協会の活動

ア 内容 市内の文化財の保護に努めるとともに、市民の文化財愛護精神や郷土愛を高めることを目的とし、佛ヶ浜など市内 14 箇所の文化財を拠点として班ごとに愛護活動を行っている。

(7) 文化財関連計画の策定

ア 日立市文化財保存活用地域計画

市内の指定・未指定文化財の今後の保存・活用に関する計画を策定した。

イ 長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡保存活用計画

長者山遺跡の今後の保存・活用に関する計画を策定した。

ウ 日立風流物保存活用計画

日立風流物の今後の保存・活用に関する計画を策定した。

## 7 博物館講座

(1) 「ふるさと教室 地学」

担当：田切美智雄

期 日	講 座 名	場 所	受講者数
8/28 (金)	日立層群から産する化石群について－産状と化石の概要－	教育プラザ	43 人
9/25 (金)	日立カンブリア紀層化石の最新知見	教育プラザ	37 人
10/22 (木)	東日本大震災から 10 年－大地の動きは	教育プラザ	45 人
11/24 (火)	災害列島日本に住む人の心構え＋証言記録大津波	教育プラザ	44 人
12/22 (水)	最も理解が難しい岩石「変成岩」	教育プラザ	46 人
1/21 (木)	多賀山地の成り立ち	—	中止
2/25 (木)	県北海岸の成り立ちと特徴－多賀山地周辺の段丘	—	中止

※令和3年1月21日および2月25日の講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(2) 「ふるさと教室」

期 日	担 当 者	講 座 名	場 所	受講者数
9/11 (金)	大森潤也	茨城・日立の現代美術－収蔵作品・作家を中心に－	集会室	7 人
12/16 (水)	猪狩俊哉	長者山遺跡の時代－藻島駅家と常陸国の駅家－	教育プラザ	32 人

(3) 古文書学習会初級講座(187回～193回)

担当：萩原明子・佐藤早樹子

期 日	通算回数	テ キ ス ト	場 所	受講者数
4 月 16 日	—	作者不詳「筑波根於呂志」	—	中止
5 月 21 日	—	作者不詳「筑波根於呂志」	—	中止
6 月 18 日	—	作者不詳「筑波根於呂志」	—	中止

7月16日	187回	作者不詳「筑波根於呂志」	教育プラザ	22人
8月20日	188回	作者不詳「筑波根於呂志」	教育プラザ	21人
9月17日	189回	作者不詳「筑波根於呂志」	教育プラザ	21人
10月15日	190回	作者不詳「筑波根於呂志」	教育プラザ	20人
11月19日	191回	作者不詳「筑波根於呂志」	教育プラザ	20人
12月17日	192回	作者不詳「筑波根於呂志」	教育プラザ	19人
1月21日	—	作者不詳「筑波根於呂志」	—	中止
2月18日	—	作者不詳「筑波根於呂志」	—	中止
3月18日	193回	作者不詳「異国船東海漂流聞書」	教育プラザ	20人

※令和2年4月16日、5月21日、6月18日および令和3年1月21日、2月18日の活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(4) 郷土ひたち文化研究会 郷土ひたちの文化を学ぶ講座

期 日	担 当 者	講 座 名	場 所	受講者数
8/24 (月)	諏訪利幸	日立市域内の常磐線に架かる橋梁、踏切等のあれこれ その3	教育プラザ	25人
9/30 (水)	島崎和夫	外からみた水戸領	教育プラザ	37人
11/25 (水)	笹岡 明	明治末期地図に戦国を読む	教育プラザ	43人
12/23 (水)	阿久津久	古代の地名伝承ーヤマトタケルのスメラミコト	教育プラザ	39人
1/20 (水)	佐藤政則	久慈町曲松・金井戸遺跡調査の成果について	—	中止
2/24 (水)	茅根 博	常陸国内における佐竹家臣団	—	中止

※令和3年1月20日および2月24日の講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

## 8 学校教育支援活動

(1) 出前講座

期日	担当者	講 座 名	対 象 者	受講者数
12/22 (火)	大平達雄 綿引逸雄 鈴木恒志	アングイン編み体験	田尻小学校5年生	93人

(2) 学校教育支援

期 日	担当者	事 業 名	対 象	場 所	参加者数
6/20 (土)	大森潤也	博物館実習事前指導	茨城キリスト教大学 博物館実習履修学生	郷土博物館	28人

## 9 館外活動等

期 日	担当者	事 業 名	場 所	参加者数
4/ 2 (木)	大森潤也	新入社員研修会「日立市の歴史と文化」	鈴縫工業株式会社	6 人
10/ 9 (金)	猪狩俊哉	那珂市文化財愛護協会 令和2年度第3回公開研修会「長者山遺跡が語る古代常陸国」	那珂市中央公民館	30 人
10/31 (土)	猪狩俊哉	令和2年度後期 茨城県弘道館アカデミー県民大学講座「今、縄文時代が熱い！」	県北生涯学習センター	38 人
11/ 7 (土)	萩原明子	日立市らぼーる協会 男女共同参画セミナー「歴史のなかの女性に光をあてる」	日立市女性センター	55 人
11/27 (金)	猪狩俊哉	那珂市文化財愛護協会 令和2年度第2回現地研修会「長者山遺跡とその周辺」	長者山遺跡・かんぶり穴横穴墓群ほか	14 人
12/13 (日)	猪狩俊哉	日立歴史研究会講座「長者山遺跡がつなぐ古代の道と常陸国風土記の世界」	油縄子交流センター	25 人
2/17 (水)	萩原明子	郷土博物館出前講座「地図で訪ねる昔の日立」	水木交流センター	延期
2/19 (金)	萩原明子	暇修学園講座	大久保交流センター	延期
2/26 (金)	萩原明子	郷土の講座「写真でたどる日立の歴史」	記念図書館	延期
3/11 (木)	田切美智雄	J-net 楽習会における講話	日立市女性センター	中止
3/21 (日)	猪狩俊哉	歴史の道百選「南郷道」選定記念講演会「南郷道(依上道)と北関東の歴史の道」	常陸大宮市文化センターロゼホール	200 人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年2月17日、2月19日および2月26日の講座は次年度に延期、3月11日の講座は中止

### Ⅲ 管理運営

#### 1 職員

職名	氏名	担当
館長	宮内 雅弘	館務及び行財政総括並びに議会対応
館長補佐	大森 潤也	庶務・学芸（美術、学芸全般）[学芸員]
係長	猪狩 俊哉	学芸（考古）・埋蔵文化財 [学芸員]
主事	六渡 優里	庶務・学芸（教育普及、美術）[学芸員]
主事	鈴木 恒志	庶務・学芸・文化財 [学芸員]
会計年度任用職員	田切美智雄	特別専門員（地学）
会計年度任用職員	綿引 逸雄	研究員（考古）
会計年度任用職員	大里 恵治	郷土教育アドバイザー
会計年度任用職員	大平 達雄	研究員（考古）
会計年度任用職員	岩渕 寛行	研究員（民俗）
会計年度任用職員	萩原 明子	研究員（歴史）[学芸員]
会計年度任用職員	佐藤早樹子	研究員（歴史）[学芸員]

#### 2 予算

費目	予算額（千円）	内 訳
報酬	16,715	会計年度任用職員報酬・博物館協議会委員報酬
職員手当等	2,067	会計年度任用職員期末手当
共済費	2,859	会計年度任用職員の社会保険料・雇用保険料市負担金
報償費	948	講師・委員謝礼等
旅費	576	会計年度任用職員通勤費用等
需用費	5,057	消耗品費・燃料費・印刷製本費・光熱水費・修繕料
役務費	872	通信運搬費・手数料・保険料
委託料	26,454	空調設備管理・機械警備業務等
使用料及び賃借料	3,556	複合複写機賃借料等
工事請負費	350	文化財説明看板・標柱等設置工事
負担金補助及び交付金	1,195	日立風流物・日立のささら公開管理事業補助金等
公課費	24	自動車重量税
計	60,673	（常勤職員の人件費は含まない）

### 3 利用状況

#### (1) 月別入館状況

月	開館日 数(日)	展示観覧者数					調査・観 覧(人)	集会室 利用 (人)	合計 (人)	一日平均 入館者 (人)	前年度 入館者 (人)
		個人(人)		団体(人)		小計 (人)					
		一般	小中 高生	一般	小中 高生						
4	14	94	10	0	0	104	23	0	127	9	1,065
5	13	60	14	0	0	74	27	3	104	8	2,374
6	29	343	47	0	0	390	67	35	492	16.9	1,101
7	24	366	55	0	0	421	55	24	500	20.8	804
8	30	302	88	0	0	390	69	63	522	17.4	1,594
9	29	222	37	11	184	454	65	41	560	19.3	729
10	30	810	642	31	426	1,909	63	65	2,037	67.9	681
11	29	534	307	34	298	1,173	48	34	1,255	43.2	2,946
12	26	180	22	15	254	471	57	38	566	21.7	1,017
1	4	17	0	0	0	17	10	0	27	6.7	1,218
2	20	137	19	0	0	156	45	8	209	10.4	1,161
3	30	279	42	11	5	337	60	37	434	14.4	76
計	278	3,344	1,283	102	1,167	5,896	589	348	6,833	24.5	14,766

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年4月15日～5月17日および令和3年1月9日～2月7日は臨時休館。また、館外実施の講座、ふるさと文化少年団等への参加者は含まない。

## IV 博物館協議会

### 1 博物館協議会委員

(1) 任期：令和元年6月25日～令和2年4月30日

順不同・敬称略

選出区分	氏名	所属
学識経験者	岩間 信之	茨城キリスト教大学文学部文化交流学科准教授
	笹岡 明	郷土ひたち文化研究会理事
	堀口 悟	茨城キリスト教大学図書館長・文学部教授
社会教育関係者	稲川 修	(株)日立製作所日立事業所総務部庶務課長
	西野 和治	日立美術協会会長
	柴田 百恵	ひたち生き生き百年塾推進委員会委員
	橘 松壽	日立ふるさと文化少年団顧問
	平田 章	日鉱記念館館長・J X金属(株)日立事業所 副所長兼総務部長
	水庭 久勝	日立郷土芸能保存会会長
	皆川悠美子	日立市らぼーる協会会長
家庭教育関係者	加古由岐子	子ども子育て会議委員
	梶 清史	茨城県立日立第一高等学校・附属中学校校長
学校教育関係者	横倉 要次	日立市立金沢小学校長・日立市教育研究会社会科学研究部部長

※委員長：橘 松壽 副委員長：皆川悠美子

(2) 任期：令和2年5月1日～令和4年4月30日

順不同・敬称略

選出区分	氏名	所属
学識経験者	岩間 信之	茨城キリスト教大学文学部文化交流学科教授
	笹岡 明	郷土ひたち文化研究会理事
	堀口 悟	茨城キリスト教大学図書館長・文学部教授
社会教育関係者	稲川 修	(株)日立製作所日立事業所総務部庶務課長
	柴田 百恵	ひたち生き生き百年塾推進委員会委員
	名倉剛治郎	日立美術協会会長
	平田 章	日鉱記念館館長・J X金属(株)日立事業所 副所長兼総務部長
	水庭 久勝	日立郷土芸能保存会会長
	皆川悠美子	日立市らぼーる協会会長
家庭教育関係者	加古由岐子	子ども子育て会議委員
	青木 睦人	茨城県立日立第一高等学校・附属中学校校長
学校教育関係者	横倉 要次	日立市立金沢小学校長・日立市教育研究会社会科学研究部部長
	鈴木 洋一	県北教育事務所主査

※令和元年度博物館協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を見送ったため、新委員長および副委員長は選任されていない（令和3年3月31日現在）

## 2 令和2年度博物館協議会

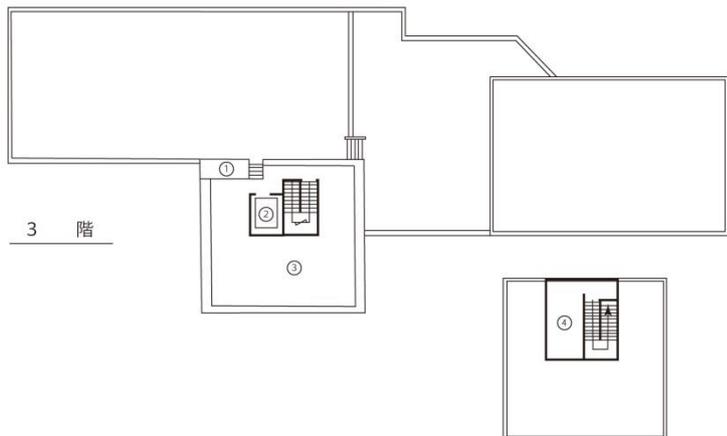
### (1) 第1回

ア 期 日 令和3年3月16日(火)～3月31日(水)

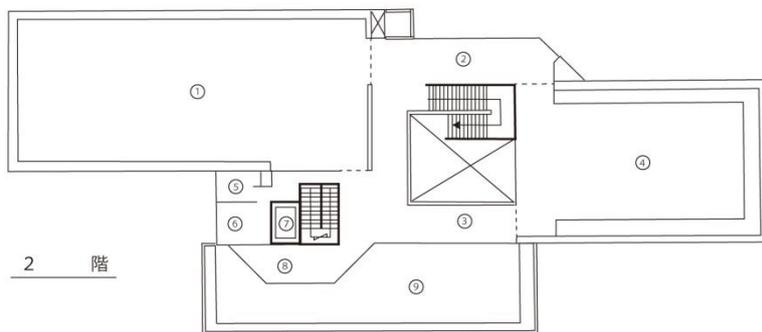
※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面にて実施した。

イ 議 題 (ア) 令和元年度の事業報告について  
(イ) 令和2年度の事業報告について  
(ウ) 令和3年度の事業方針について

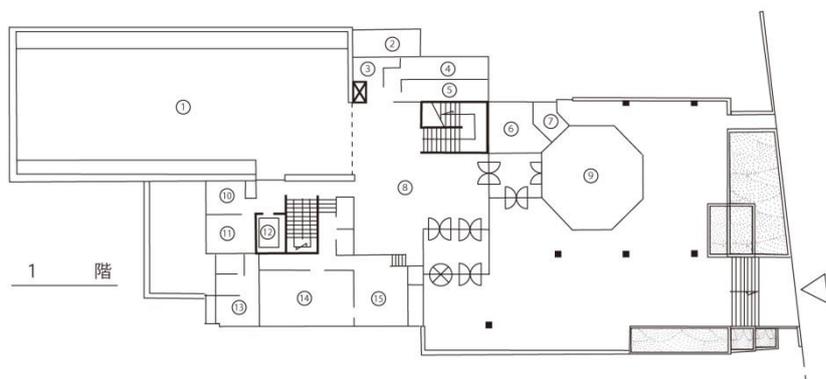
## V 施設配置図



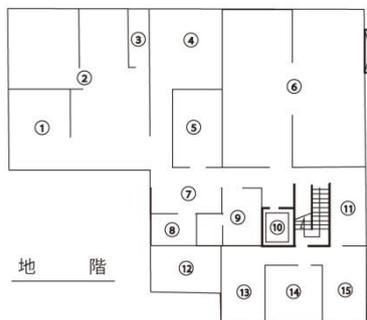
番号	室名	面積 m <sup>2</sup>
1	機械室	5.56
2	エレベーター	8.10
3	収蔵庫	107.20
4	エレベーター機械室	23.23
	その他	94.35
	計	238.44



番号	室名	面積 m <sup>2</sup>
1	展示室 C	414.65
2	ギャラリー	83.45
3	ホール	89.43
4	展示室 B	249.34
5	空調室	9.68
6	倉庫 C	14.83
7	エレベーター	8.10
8	休憩室	36.22
9	バルコニー	121.28
	その他	57.55
	計	1,084.53



番号	室名	面積 m <sup>2</sup>
1	展示室 A	419.90
2	機械室	14.64
3	身障者用便所	6.76
4	一般女子用便所	17.33
5	一般男子用便所	17.30
6	倉庫 B	18.83
7	映写室	3.76
8	ホール	145.25
9	集会室	67.10
10	空調室	11.64
11	倉庫 A	12.75
12	エレベーター	8.10
13	管理人室	26.01
14	事務室	40.96
15	事務室	40.44
	その他	118.34
	計	969.11



番号	室名	面積 m <sup>2</sup>
1	電気室	38.82
2	機械室	124.16
3	空調室	8.00
4	工作室	40.44
5	地下第2収蔵庫	28.31
6	収蔵庫	161.76
7	荷解場	22.44
8	地下準備室	10.26
9	写真室	15.22
10	エレベーター	8.10
11	書庫	20.48
12	ガレージ	22.20
13	第1研究室	24.07
14	第2研究室	21.97
15	第3研究室	24.07
	その他	62.75
	計	633.05

## VI 博物館の刊行物一覧

凡例：記載事項は、書名・巻数・発行年（西暦下2桁）月・判型・本文頁数・編著者・発行者の順  
編者・発行者は博物館名でない場合にのみ掲出

### ◆図録（展覧会・展示・収蔵資料等）

- フランス近代絵画展 77年11月 B5 20  
木彫の美—円空仏から近代彫刻 86年10月 B5 29  
ふるさとの考古資料 88年3月 B5 21  
神峰・高鈴山の植物ときのこ 88年7月 B5 14  
近代日本洋画の流れ 89年4月 B5 107  
まち・ひと・くらし 89年7月 B4変型 80  
棟方志功展 90年4月 B5 33  
ヨーロッパ版画の巨匠たち 91年3月 B5 54  
日立の絵はがき紀行 97年11月 B5 89 筑波書林発行  
画家たちの巴里—伊原宇三郎・佐分真・渡辺浩三 98年10月 B5 61  
近代花鳥画考—読画会・荒木一門の系譜 00年3月 B5 63  
日立風流物の世界 01年3月 A4 80  
棟方志功—棟方板画と日立 02年4月 A4 62  
金砂山の磯出と田楽 02年9月 A4 112  
広原長七郎の世界 03年10月 B5 48  
村絵図にみる日立—失われた江戸時代 04年3月 A4 48  
檜村白圭展—清麗な画業 04年10月 B5 48  
むら・ひと・くらし—写真が語る茨城の民俗— 04年12月 A4 96  
のびゆく日立—写真が語る日立の移り変わり— 05年10月 A4 64  
ポストカードブック日立の絵はがき紀行 05年10月 16  
加守田章二と竹内彰—大甕陶苑からの出発 06年3月 A4 96  
水をめぐって、光を追って。—自然のことは、美術のかたち2 06年12月 A4 24  
大窪詩佛展 08年3月 A4 90  
助川海防城・海防陣屋・遠見番所・砲台場—水戸藩の海防史跡をたどる— 09年3月 A4 24  
ガラス工芸の精華—ガレから現代へ— 09年6月 A4 155 第10回共同巡回展実行委員会発行  
写真でたどる日立百年のあゆみ 11年1月 A4 68  
日本最古のカンブリア紀層と郷土日立 ～5億年前の地層をめぐる～ 14年3月 B5 32  
増田聡子展—色彩と形象の交響詩 15年10月 A4 48  
日立市郷土博物館展示あんない 86年3月 A5 42  
日立市郷土博物館展示あんない 01年3月 B5 47  
日立市所蔵美術品図録 第1集 80年3月 B5 32  
日立市郷土博物館収蔵資料図録 第1集 80年12月 B5 44

### ◆調査報告

- ひたちの野仏 中里地区 84年7月 B5 40  
ひたちの野仏 北部地区 86年1月 B5 61  
ひたちの野仏 金山百観音・御岩神社 88年1月 B5 55  
ひたちの野仏 南部地区 87年3月 B5 49  
ひたちの野仏 多賀地区 88年3月 B5 63  
ひたちの野仏 旧日立地区 89年3月 B5 67  
日立の民間信仰 東河内・下深荻地区 90年3月 B5 48  
日立の民間信仰 中深荻・入四間 91年3月 B5 62 山椒の会編  
日立の民間信仰 御岩山・日立地区 91年12月 B5 90 山椒の会編  
日立の民間信仰 多賀地区 92年12月 B5 58 山椒の会編  
日立の民間信仰 南部地区 93年11月 B5 51 山椒の会編  
調査報告書 日立のさくら—ルートと歩み— 98年3月 A4 92 同書編集委員会編  
日立市絵馬調査報告書 ひたちの絵馬 12年2月 A4 76 日立市郷土博物館・郷土史を学ぶ会編  
長者山遺跡発掘調査総括報告書 17年3月 A4 202

### ◆収蔵品目録

- 収蔵資料目録 第1集 歴史資料1 83年3月 B5 49  
収蔵資料目録 第2集 日立市行政文書・資料1 83年3月 B5 38

収蔵資料目録 第3集 歴史資料2	85年3月	B5	56	
収蔵資料目録 第4集 久原家旧蔵水戸藩関係書画	86年3月	B5	51	
収蔵資料目録 第5集 考古資料	86年3月	B5	48	
収蔵資料目録 第6集 関右馬允撮影巨樹写真	86年9月	B5	16	ひたち巨樹の会編
収蔵資料目録 第7集 日立市行政文書・資料2	88年3月	B5	65	
収蔵資料目録 第8集 日立市行政文書・資料3	92年2月	B5	65	
関右馬允撮影巨樹写真 日立市郷土博物館写真パネル目録	91年12月	B5	37	ひたち巨樹の会編
茨城の巨樹 日立市郷土博物館写真パネル目録	93年3月	B5	25	ひたち巨樹の会編
日立市関係「いはらき」新聞記事表題索引目録(昭和5年～昭和25年)	81年5月	A5	230	日立市の戦災と生活を記録する市民の会編
日立市関係「いはらき」新聞記事表題索引目録(明治24年～昭和4年)	83年7月	A5	54	鉾山の歴史を記録する市民の会編
日立市関係新聞記事表題索引目録 第三集(「いはらき・常総新聞」他)	87年6月	A5	107	鉾山の歴史を記録する市民の会編
日立市関係新聞記事表題索引目録 第四集(「いはらき」昭和26～30年)	89年3月	A5	121	新聞史料をつくる会編
日立市関係新聞記事表題索引目録 第五集(「いはらき」昭和31～38年)	91年11月	A5	148	新聞史料をつくる会編
日立市関係新聞記事表題索引目録 第六集(「いはらき」昭和38～45年)	92年3月	A5	92	新聞史料をつくる会編
日立市関係新聞記事表題索引目録 第七集(「いはらき」昭和20～25年)	95年11月	A5	105	新聞史料をつくる会編

#### ◆史料集

柴田方庵日録撮要	86年9月	A5	54	古文書学習会編
柴田方庵日録一	89年3月	A5	71	古文書学習会編
柴田方庵日録二	90年11月	A5	63	古文書学習会編
柴田方庵日録三	92年9月	A5	64	古文書学習会編
柴田方庵日録四	95年3月	A5	91	古文書学習会編
柴田方庵日録五	96年1月	A5	59	古文書学習会編
柴田方庵関連史料	99年3月	A5	69	古文書学習会編
柴田方庵書簡集	21年2月	A5	43	古文書学習会編
史料集共楽館-地域とともに歩んだ五十年-	99年3月	A4	171	共楽館史料調査会編
日立の碑	06年8月	A5	205	ひたち碑の会編著

#### ◆研究

日立市郷土博物館紀要 第1号	81年3月	B5	65	
日立市郷土博物館紀要 第2号	82年3月	B5	72	
日立市郷土博物館紀要 第3号	83年3月	B5	45	
日立市郷土博物館紀要 第4号	84年3月	B5	61	
日立市郷土博物館紀要 第5号	85年5月	B5	59	
日立市郷土博物館紀要 第6号	86年3月	B5	50	
日立市郷土博物館紀要 第7号	88年3月	B5	79	
日立市郷土博物館紀要 第8号	90年3月	B5	42	
日立市郷土博物館紀要 第9号	15年3月	A4	106	
日立市郷土博物館紀要 第10号	16年3月	A4	64	
日立市郷土博物館紀要 第11号	17年3月	A4	64	
日立市郷土博物館紀要 第12号	18年3月	A4	56	
日立市郷土博物館紀要 第13号	19年3月	A4	56	
日立市郷土博物館紀要 第14号	20年3月	A4	62	
日立史苑 第1号	88年3月	A5	88	日立市史編さん委員会編
日立史苑 第2号	89年3月	A5	80	日立市史編さん委員会編
日立史苑 第3号	90年3月	A5	84	日立市史編さん委員会編
日立史苑 第4号	91年3月	A5	96	日立市史編さん委員会編
日立史苑 第5号	92年3月	A5	80	日立市史編さん委員会編
日立史苑 第6号	93年3月	A5	72	日立市史編さん委員会編
日立史苑 第7号	94年3月	A5	72	日立市史編さん委員会編
日立史苑 第8号(棟札特集)	95年3月	A4	125	日立市史編さん委員会編
十王町の歴史と民俗 第14号	05年3月	A4	85	十王町史編さん委員会

十王町の歴史と民俗	第15号	06年3月	A4	96	十王町史編さん委員会
十王町の歴史と民俗	第16号	07年3月	A4	110	十王町史編さん委員会
十王町の歴史と民俗	第17号	08年3月	A4	106	十王町史編さん委員会
十王町の歴史と民俗	第18号	09年3月	A4	122	十王町史編さん委員会

#### ◆歴史刊行物

日立風流物—歴史と記録—	76年3月	B5	221	日立風流物記録編さん委員会編	日立郷土芸能保存会発行
戦災と生活—日立市民の記録—	79年3月	A5	601	日立市の戦災と生活を記録する市民の会編	日立市発行
日立戦災史	82年3月	A5	401	日立市の戦災と生活を記録する市民の会編	日立市発行
日立の空襲—語りつく戦災体験—	03年7月	A5	99		
鉱山と市民—聞き語り日立鉱山の歴史—	88年3月	A5	782	鉱山の歴史を記録する市民の会編	日立市発行
図説日立市史	89年9月	B5	254	日立市史編さん委員会編	日立市発行
新修日立市史 上巻	94年9月	A5	827	日立市史編さん委員会編	日立市発行
新修日立市史 下巻	96年3月	A5	734	日立市史編さん委員会編	日立市発行
日立製作所と地域社会1	93年3月	新書	271	日立の現代史の会編	
日立製作所と地域社会2	94年3月	新書	270	日立の現代史の会編	
日立製作所と地域社会3	95年3月	新書	248	日立の現代史の会編	
ガイドブック助川海防城と陣屋・番所・台場	07年10月	新書	143	助川海防城跡保全会編	
新郷土日立 歴史編・地理編	07年3月	B5	168	日立市郷土博物館・日立市教育研究所他編	日立市教育委員会発行
ガイドブック 日立風流物	07年6月	A4	22		
道中記にみる江戸時代の日立地方 岩城、棚倉街道を旅する	08年3月	A5	108	古文書学習会編	
ガイドブック 日立の文化財めぐり	08年10月	A5	70		
十王町史 地誌編	08年9月	B5	474	十王町史編さん調査会編	日立市発行
十王町史 通史編	11年3月	B5	652	十王町史編さん調査会編	日立市発行
中学校理科教材 地震のメカニズム～日立市の地震・津波による被災と対策～	13年3月	DVD			
中学校理科教材 日本最古のカンブリア紀層と郷土日立～5億年前の地層をめぐる～	14年3月	B5	32		
常陸国風土記にみる日立	13年10月	A5	45		
絵はがきセット「くらしの情景 日立1930-1970」	14年1月	15			
平成26年度 日立市民文化遺産ガイドブック	14年12月	A4	110		
長者山遺跡ガイドブック	18年11月	A5	16		

■博物館発行でないものは、博物館が編集実務を担ったものである

### 十王町民俗資料館の刊行物

#### ◆研究

十王町民俗資料館紀要	第1号	92年3月	B5	32	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第2号	93年3月	B5	62	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第3号	94年3月	B5	47	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第4号	95年3月	B5	53	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第5号	96年3月	A4	73	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第6号	97年3月	A4	33	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第7号	98年3月	A4	57	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第8号	99年3月	A4	59	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第9号	00年3月	A4	46	十王町民俗資料館
十王町民俗資料館紀要	第10号	01年3月	A4	70	十王町民俗資料館

#### ◆歴史

十王町の戦争体験の記録	95年8月	B5	153	十王町教育委員会	
十王町の遺跡	91年3月	B5	88	十王町教育委員会	
ふるさとむかし十王	90年5月	123	十王町教育委員会		
十王町の歴史と民俗	第11号	02年3月	A4	80	十王町史編纂委員会
十王町の歴史と民俗	第12号	03年3月	A4	72	十王町史編纂委員会
十王町の歴史と民俗	第13号	04年3月	A4	64	十王町史編纂委員会
図説十王町史	04年9月	B5	278	十王町史編纂委員会	

年報 令和2年度 【第42号】

編集・発行 日立市郷土博物館

〒317-0055

日立市宮田町 5-2-22

TEL 0294(23)3231

FAX 0294(23)3230

発行：令和3年8月